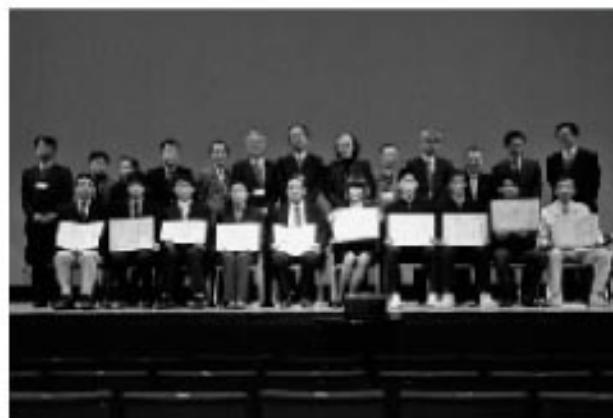


## にかほ市地域協議会が優秀賞！

～2009 ストップ温暖化大作戦秋田県大会  
あらほのCO2ダイエット作戦3!!～



受賞後の記念撮影（前列左から4番目が畠山さん） 動を通じてCO<sub>2</sub>の排出削減に努めています。

11月29日に秋田市で開催された「2009 ストップ温暖化大作戦秋田県大会」で、一次予選を通過した10組の中から、にかほ市地球温暖化対策地域協議会が優秀賞を受賞しました。各地域の温暖化防止対策などを発表する大会で、同協議会員の畠山準子さんが「ブナを植える会」や「菜の花プロジェクト」、市民、事業者、行政など、にかほ市内の取り組みをプロジェクトを使って紹介しました。同協議会では、これからもさまざまな活

## 子どもたちに伝わる郷土の味

～平沢小・だまこ汁調理実習～

11月19日と20日、平沢小学校5年生が郷土料理調理実習で「だまこ汁」作りに挑戦しました。秋田県が実施する、食で育てる秋田っこ推進事業の一環で、食育ボランティアの協力により行われたもので、10月に児童たちが収穫したコメや比内地鶏などを食材にしました。

児童たちは、炊きあがったご飯から、すりこぎと手を使って「だまこ」をつくり、熟々の郷土料理を堪能しました。「家でもつくってみたい」「田植えから稲刈り、料理まで、思い出になった」と秋田で育つ子どもたちに、郷土の伝統料理の味は確かに伝わったようです。



器用にだまこをつくる児童たち

## 自分の直感力を大事に

～金浦小・中学校PTA講演会2009～

11月28日、金浦中学校体育館で元オフコースのドラマーで、現在、打楽器と三味線のユニット「天地人」として音楽活動をしている大間ジロー氏を講師に迎え、金浦小・中学校PTA講演会2009が行われました。

前半のトークで大間ジロー氏は、「自分の夢を叶るために大事なことは言葉やイメージ。そして直感力を大事に歩んでもらいたい」と生徒たちに語っていました。

後半は、天地人のメンバーで津軽三味線の黒澤博幸氏とのライブが行われ、和洋織り交ぜた独特の迫力ある演奏に生徒や保護者らが大いに盛り上がっていました。



プロの迫力の演奏に盛り上がる生徒たち



最終成績：10位（勝点46）  
14勝16敗4分



にかほ市民はTDK SCを引き継ぐブラウブリッツを応援します

## にかほから秋田、そしてJリーグへ

～第11回日本フットボールリーグJFL 2009閉幕～

サッカーチーム  
TDK SCの参入3季目、第11回日本フットボールリーグが終了しました。シーズン序盤は勝ち星が伸びませんでしたが、終盤は8連勝するなど波に乗り、最終成績の10位は参入以来最高の成績でした。

TDK SCは来年から、新クラブチームのブラウブリッツ秋田へ移行することになります。Jリーグ入りを目指し、より広い運営基盤を求めて、にかほのチームから秋田県全体のチームになりますが、仁賀保グリーンフィールドでの試合も予定されています。

来年は、夢の実現へ向けて新たな歩みの年になります。

## 生活を守る海岸林を守る

～白砂青松を目指す松林健全化ボランティア作業～

11月14日、温泉保養センターはまなす付近の県有林で、林内の整備作業が行われました。ボランティアとして参加した約60名が、積もった枯れ葉や枝、蔓などを除去しました。集められた松葉や枝は腐葉土へ加工されるそうで、林内は松の成育に適した表土になりました。

TDK社友会の環境同好会も、数年前から同様の作業を続けていて、市内の他の海岸林でも今後、県営事業で林床整備される見込みです。

市民の生活を守る海岸林。それを守る市民の取り組みでした。



「みんなで元気な松林をつくろう」旗印の下で作業

## 市内の家庭に広がるカナカブ漬け

～カナカブの収穫と漬け物づくり体験～

11月14日、大竹地区の転作田などで、伝統野菜カナカブの収穫と漬け物づくりの体験が行われました。

雨混じりの天候の中、市内から参加した13名は、午前中に1人約6kgを収穫し、洗って土などを除去。昼食で手本の漬け物を貢味した後、塩や酢、砂糖の割合や漬け込みの基本などを、講師役となった大竹地区的女性たちから習いました。

大竹地区的各家庭の中でも、漬け方に少し違いがあるそうで、カナカブを持ち帰る参加者たちも、漬けるときには自己流のアレンジを楽しみたいと語っていました。



雨の中の収穫「どのカナカブがおいしくなるかな」